

第15回 地盤技術講習会

地震時の地盤被害事例と液状化対策 地質学の役割と重要性

主催：(一社)静岡県地質調査業協会

後援：(一社)中部地質調査業協会

日時：令和3年7月30日(金)

13:30~17:00

受付開始 13:00

場所：ペガサート

6F(プレゼンルーム+演習室)

静岡市葵区御幸町3-21

対面とWebのハイブリッド形式

CPD：3.0(当協会が発行)

参加費：無料

＜申し込み方法＞

締切日：令和3年7月16日

定員：120名(対面70名)

申込先：別紙にてFAXまたはメール

FAX:054-246-9481

Email:info@s-geo.com

所属、氏名および対面かWebかを必ずご明記
ください。なお、新型コロナウイルス感染状況によっ
てはWebのみとなる可能性もございます。

身近でありながら奥の深いテーマである地震時の地盤被害と液状化対策についての最新の知見・研究成果と地盤調査が担っている役割や関わりについて、さらにリニア南アルプストンネルの水資源や自然環境への影響等を検討する際の地質学の役割と重要性についてお話いただきます。

＜プログラム＞

13:30 ~ 13:40

開会挨拶

(一社)静岡県地質調査業協会会長 松浦 好樹

13:40 ~ 15:10

地震時の地盤被害事例と液状化対策(会場にて講演)

これらを対象とした分野における地盤調査の役割

静岡理工科大学理工学部教授

防災教育センター 副センター長

中澤博志

15:20 ~ 16:50

地質学の役割と重要性(会場にて講演)

リニア南アルプストンネルの水資源・自然環境への影響等を例として

静岡大学防災センター客員教授

静岡県中央新幹線環境保全連絡会議地質構造・水資源専門部会長

国土交通省リニア中央新幹線静岡工区 有識者

静岡県環境影響評価審査会副会長

森下 祐一